

# 北海道公共交通利用促進運動に係る表彰について

## 1 民間企業の部 イオン北海道株式会社

### 【選定理由】

- 釧路市や帯広市、紋別市において、電子マネーWAONカードを活用したバス運賃の決済サービスを実施。交通系ICカード以外では全国初。(2019年2月から順次)
- イオン釧路昭和店で、施設内にバス待合所を設置し、地域住民の利便性向上に寄与する積極的な取組を展開(2019年10月)。

参考：イオン北海道における公共交通利用促進に係る主な取組事例

#### (1) 電子マネーWAONを活用した路線バスの運賃決済サービス

- ・十勝バス(2019年2月4日～)
- ・くしろバス(2019年2月4日～)
- ・阿寒バス(2019年2月4日～)
- ・北紋バス(2019年10月1日～)



#### (2) イオン施設内にバス待合所を設置

- ・イオンモール釧路昭和店(2019年10月1日～)



## 2 地域団体の部 音威子府村若手まちづくりグループ「nociw\*(ノチウ)」

### 【選定理由】

- 昨年夏に運行した宗谷本線観光列車「風っこそうや号」の歓迎ムードを盛り上げるため、クラウドファンディングを活用し、オリジナルの「歓迎おもてなし手ぬぐい」を作成し、沿線地域が一体となった取組を展開(2019年7月～8月)。
- 鉄道活性化協議会主催の「宗谷線子ども鉄道旅体験会」にスタッフとして参加し、子ども達の案内や列車内でのマナー、宗谷線の魅力について説明(2019年10月)。
- 音威子府村にて、「宗谷本線の未来を語る座談会」を開催し、沿線市長や地域住民等を交え、宗谷線の利用促進に向けた意見交換やパネル展などを開催(2020年1月)。

参考：nociw\*(ノチウ)における宗谷本線の利用促進に係る主な取組事例

#### (1) 風っこそうや号の歓迎対応 (2019年7月～8月)



#### (2) 子ども鉄道旅体験への協力 (2019年10月)



#### (3) 宗谷本線の未来を語る座談会 (2020年1月)

